



まほろんイベント「雛まつり」

さる3月1日(日)、まほろんイベント「雛まつり」を開催しました。

雛まつりは、宮廷の上巳(じょうし) (3月上旬の巳の日)の節句において、ヒトガタを自分の身代わりにし、病気など災い(はら)を移して川に流す祓いの儀式と、貴族が好んだ「ひいな遊び」という人形遊びとが混じりあって生まれたものと考えられています。永く日本人の暮らしの中で育まれてきた雛まつりは、現在では主に女の子の誕生とその健やかな成長を願う行事として、しっかりと私たちの生活の中に定着しています。

イベント当日は、雛人形と雛まつりについての解説をした後、静岡県東伊豆町稲取地区(いなとり)が発祥(ほっしょう)と言われる吊し雛(つる)を、和紙で製作しました。またその中で色の組み合わせにより、季節と花を表す平安王朝の「重ねの色」についても勉強しました。当日は午前1回、午後2回と1日3回行い、合計126名の方々が参加されました。ほとんどが小さな女の子がいる親子連れでしたが、中には男の子やお年寄り1人で参加する姿も見られました。最後に参加者全員に桃の花を配りましたが、みなさん本当に満足したようでした。

まほろんイベント「冬まつり」

2月15日（日）に冬のイベントとして、「まほろん冬まつり」を開催しました。午前10時～午後3時までの開催時間で、400名を超えるみなさんが来館されました。

館内では、初めての試みとして、エントランスの椅子・テーブルを講堂に移動し、そのスペースを利用しました。そのスペースに昔のおもちゃで遊んでみよう、カラムシの笛づくり、紙の兜を作ろう、本物の土器・石器にさわってみようの4コーナーを設置し、来館者のみなさんに実際に作ったり、触れたり、体験したりしていただきました。

右の写真のカラムシの笛づくりは、初めての試みで、敷地内に植えているカラムシの茎の部分を使って、簡単な笛を作る体験です。吹き口からの息が上手く窓の部分で別れるかがポイントで、音色を出すのはかなり難しく、成功するととても喜ばれて持ち帰っていかれました。

体験広場では、全国生涯学習フェスティバルで好評だった縄文射的、夏まつりでも実施したカルメ焼

きに加えて、綿アメづくりも新規にはじめました。中でもカルメ焼きや綿アメづくりの体験は、列を作って並ぶほどの大好評でした。

体験活動室では、勾玉・管玉づくりに加えて、まつり用特別体験として、ガラスの勾玉づくりを実施しました。溶かしたガラスを鉄の心棒に巻きつけ、冷ましながら作っていくもので、職員の手を借りながらも上手にできたようすでした。



体験学習

古銭づくりのようす

3月8日（日）、実技講座「古銭づくり」を行いました。参加者は小学生14名で、今回挑戦したのは、古代の「富本銭」、中世の「太平通寶」・「永樂通寶」、近世の「寛永通寶」・「天保通寶」です。



作業は、まず石こうの鋳型に木の枝のような溝（湯道）を彫り、七輪で溶かした錫の合金（アロイ）を流し込みました。左下の写真はその時のようすです。

その後、アロイが冷めるのを待って鋳型をはずし、右の写真の「枝銭」を取り出しました。最後は、“ばり”と呼ばれる縁にはみ出した部分を削って完成！

今回は、特別に富本銭をストラップにしました。



ゴールデンウィークのまほろん

5月2日（土）～6日（水）の5日間は、「GWまほろんまつり」を開催します。期間中は、「火おこしに挑戦（2日～5日）」、「弓矢体験（3日～5日）」、「バックヤードツアー（2～4・6日）」、「昔の遊びを体験しよう（3・4日）」、この他にも楽しい体験活動を行います。みなさん今年のGWはご家族やお友達と一緒に「まほろん」で色々な体験を行ってみませんか!! ご来館をお待ちしています。



＜火おこしのようす＞

文化財研修のご案内

4～6月の研修

平成21年度のまほろん文化財研修は、市町村文化財担当者等の方を対象に、幅広いニーズにあわせた内容を用意しております。4～6月は、一般の方にもわかりやすい基礎講座2コースです。

ふるってお申し込み下さい。

5月16日(土)は、新シリーズ企画として、考古学基礎講座I「まほろん収蔵の考古基準資料」を行います。初回は、旧石器を取り上げ、まほろんに収蔵された県内の基準資料を、わかりやすく解説します。6月20日(土)は、毎回好評をいただいている考古学基礎講座II「福島県の宝物」です。今回は、古墳時代の祭祀遺跡として著名な、白河市建鉾



〈正直A遺跡祭祀遺物〉

山祭祀遺跡や郡山市正直A遺跡などの出土遺物を紹介し、その考古学的意義を解説します。

ご期待ください。

平成20年度の入館者数

平成20年度の入館者数は33,000人を超える方々にご来館いただきました。ここ2年間は入館者数がそれぞれ34,000人を超えていたので、今年度は少々厳しい結果となりました。やはり、不況の影響でしょうか。

なお、昨年8月14日には開館以来の入館者数が25万人に達するという、うれしい話題もあり、当日は、

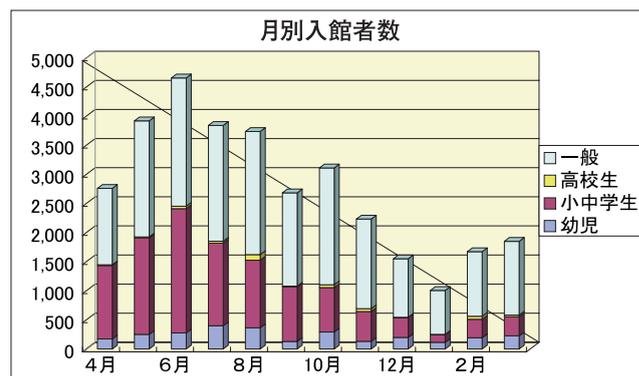
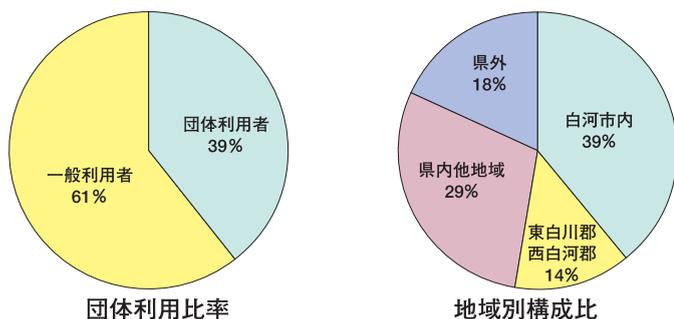
	幼児	小中学生	高校生	一般	入館者合計
4月	172	1,261	13	1,313	2,759
5月	251	1,655	19	1,994	3,919
6月	275	2,135	42	2,204	4,656
7月	399	1,421	31	1,989	3,840
8月	364	1,161	96	2,115	3,736
9月	129	938	12	1,603	2,682
10月	291	763	49	2,007	3,110
11月	131	512	49	1,539	2,231
12月	198	342	4	1,005	1,549
1月	114	133	4	754	1,005
2月	193	316	53	1,109	1,671
3月	226	328	28	1,267	1,849
合計	2,743	10,965	400	18,899	33,007



〈25万人目到達記念セレモニー〉

くす玉を割り、25万人目到達を記念したセレモニーを行いました。

今年度も、多くの方々のご来館をお待ちしております。



まほろんからのお知らせ

白坂駅に案内板を設置しました

JR白坂駅前に、まほろんの案内板を設置しました。約2.6kmの道のりが、途中の史跡・旧跡をまじえて、わかりやすい地図で示しております。

電車でご来館の方はもちろん、車で近くへお立ち寄りの方も、ぜひ案内板をご活用ください。

ご利用案内

開館時間 9:30～17:00 (入館は16:30まで)

休館日 月曜日 (月曜日が祝日・休日の場合はその翌日、ただしGW・夏休み期間中は開館)、国民の祝日の翌日 (土曜日・日曜日にあたる場合は開館)、年末年始 (12月28日～1月4日)

入館料 無料 (体験学習によっては、材料費が必要な場合もあります。)

その他 団体 (20名以上) でご利用の場合は、事前にご予約ください。

今年度の行事予定

1 実技講座

期 日	体 験 メ ニ ュ ー	体 験 内 容	募集締切	募集人数	対 象	材料費
5月30日(土)	鹿の角で釣り針づくり	鹿の角で釣り針をつくります。	5月22日	15名	※小学生以上	500円
6月14日(日)	家族でつくる福島の郷土食	家族でチマキづくりに挑戦します。	6月5日	家族10組	家族	一人100円
7月4日(土)	カラムシから布をつくろう①	カラムシを刈り取り、繊維を取り出します。	6月26日	16名	中学生以上	500円
7月18日(土)	カラムシから布をつくろう②	カラムシの繊維から糸を紡ぎ出します。	—	—	—	—
8月8日(土)	親子でつくる土偶・土面づくり	親子で縄文時代の土偶や土面をつくります。	7月31日	親子10組	※小学生以上	1kg100円
8月29日(土)	土偶・土面の野焼き	土偶と土面の野焼きを行います。	—	—	—	—
9月19日(土)	カラムシから布をつくろう③	カラムシの糸から布をつくります。	—	—	中学生以上	—
10月4日(日)	奈良時代の須恵器づくり	ロクロを使って、須恵器のお皿を作ります。	10月25日	15名	—	300円
10月25日(日)	奈良時代の須恵器の窯焼き	登窯で須恵器を焼きます。	—	—	※小学生以上	—
11月21日(土)	ガラスと組紐のアクセサリーづくり	鑄込みガラスのアクセサリーと組紐をつくります。	11月7日	15名	—	500円
11月28・29日(土・日)	まっ茶茶碗をつくろう	ロクロを使ってまっ茶茶碗をつくります。	11月20日(開始11月1日)	15名	—	500円
1月16日(土)	土器づくり上級編①	縄文土器づくりに挑戦します(形づくり)	1月8日	10名	中学生以上	1kg100円
1月23日(土)	土器づくり上級編②	縄文土器づくりに挑戦します(文様づけ)	—	—	—	—
2月20日(土)	古銭づくり	鑄型に金属を流し込んで古銭をつくります。	2月12日	10名	※小学生以上	600円
3月14日(日)	土器の野焼き	1月につくった土器を野焼きします。	—	—	—	—

※小学4年生以下は保護者同伴

2 まほろんイベント

期 日	イ ベ ン ト 名	イ ベ ン ト 内 容	対 象	参加費等
5月2日(土)~6日(水)	GWまほろんまつり	色々なコーナーで、火おこしや弓矢体験などの体験学習を行います。	—	有
7月26日(日)	まほろん夏まつり	色々なコーナーで体験学習を行います。	—	有
8月8・9日(土・日)	古代の鉄づくり①砂鉄選別	樋に水を流して、砂と鉄の比重差を利用して砂鉄を取り出します。	どなたでも	—
9月12日(土)	古代の鉄づくり②羽口づくり	粘土で炉に風を送るための羽口をつくります。	—	—
10月17・18日(土・日)	まほろんを描こう	まほろんの敷地内で絵を描きます。色鉛筆などの画材は準備します。	—	—
11月7・8日(土・日)	古代の鉄づくり③製鉄炉操業	製鉄炉に砂鉄と木炭を入れて風を送って砂鉄を溶かし、鉄を取り出します。	未定	未定
12月6日(日)	餅つき大会	堅杵と横杵でお餅をつきます。	中学生以下	—
1月10日(日)	第6回双六大会	昔の遊び「双六」のトーナメント戦を行います。	小学生以上	—
2月14日(日)	まほろん冬まつり	色々なコーナーで体験学習を行います。	どなたでも	—
2月28日(日)	雛まつり	和紙でお雛様をつくります。	—	有
3月13日(土)	第7回毬杖大会	昔の遊び「毬杖」を行います。	小学生以上	—

3 企画展

期 日	タイトル	内 容
3月14日~5月17日	まほろん春のてんじ「新編陸奥国風土記 卷之七信夫郡」	福島市の原始古代の考古資料を展示します。
7月18日~9月13日	ふくしま里帰り展「発掘されたふくしまの江戸藩邸」	東京都教育委員会所蔵の二本松藩邸と会津藩邸の資料を展示します。
10月24日~1月31日	指定文化財展「ふくしまの重要文化財Ⅷ 考古資料:法正尻遺跡」	当館収蔵の法正尻遺跡の国指定文化財を展示します。
3月13日~5月16日	まほろん収蔵資料展「新編陸奥国風土記 卷之八宇多郡」	相馬市周辺の当館収蔵資料を展示します。

4 まほろん文化財講座・講演会／文化財ビデオ上映会

期 日	講 座 名	講 師	募集締切	募集人数	対 象	受講料
6月13日(土)	文化財講演会「天地人と福島」の遺跡」	事業団職員	なし	各60名 (先着順)	どなたでも (申込不要)	無料
11月15日(日)	文化財講座「発掘されたふくしまの遺跡Ⅰ—法正尻遺跡—」	事業団職員				
2月21日(日)	まほろん文化財ビデオ上映会	当館職員				

5 館長講演会(年6回、シリーズ『私の世界文化遺産散歩』日本編)

期 日	講 演 題	募集人数	対 象	受講料
4月25日(土)	第1回「世界遺産とは、日本の世界遺産」	各60名 (先着順)	どなたでも (申込不要)	無料
5月23日(土)	第2回「法隆寺地域の仏教建造物、姫路城・厳島神社」			
6月27日(土)	第3回「古都奈良の文化財」			
10月24日(土)	第4回「古都京都の文化財」			
11月28日(土)	第5回「日光の社寺、白川郷・五箇山の合掌造り集落、紀伊山地の霊場と参詣道」			
12月19日(土)	第6回「原爆ドーム、琉球王国グスク及び関連遺産群、石見銀山遺跡とその文化的景観」			

※各行事への申し込みは、当館まではがき、電話、FAX、電子メール、ホームページの申し込みフォーム等でご連絡いただくか、または、来館時に所定の申込書にご記入ください。(ご家族での申し込みは連記でもかまいません。)